

12月も中旬となりました。長いと思っていた2学期も残りわずかとなってしまいました。9月に行われた「吾特レク」「中学部2年宿泊学習」、10月の「特体連」「小学部校外学習（スカイランドパーク）」「群馬県総合文化祭総合開会式（高等部参加）」、11月の「あがとく祭」等、様々な行事等が実施され、充実した日々を過ごすことができました。これも、保護者の皆様の御理解と御協力によるものであると深く感謝をいたしております。

また、近隣の学校等でインフルエンザの発症が報告されています。予防接種の実施や手洗いがいを含めた、体調管理について御配慮をお願いいたします。

○ 特別支援学校災害義援金に支援の募金の御報告

「吾特通信」第8号で御案内した「特別支援学校災害義援金」に関しまして、その後の経緯をお知らせいたします。

この7月に西日本豪雨により大きな災害が発生しました。この災害では、特別支援学校においても、通学する児童生徒や御家族並びに教職員、学校施設など少なからず被害にあいました。これらの状況を受け、全国特別支援学校長会が主体となって、被害者支援のため義援金を募集することとなり、各都道府県に協力依頼がありました。そこで、群馬県特別支援学校PTA協議会は、義援金を募って被災された学校の一刻も早い復興、児童生徒の安全な通学再開等ができるように協力することとなりました。

県下で505,268円が集まり、群馬県特別支援学校PTA協議会を通じて義援金を納めました。全国特別支援学校長会が、今年の7月の西日本豪雨により被災された方、またその後発生した北海道の地震により被災された方をも含めまして、対象県の希望を聞きながら全該当県に見舞金として配付を検討するとのことでした。

吾妻特別支援学校でも、保護者の皆様に御案内したとおり、3,000円をPTA会費より支出して義援金の協力をいたしました。遅くなりましたが、担当事務局より義援金の振込証が届きましたので、御報告させていただきます。御協力ありがとうございました。

○ 積雪の季節になりました。

本日、学校付近でもわずかながら積雪があり、朝から雪かきをして児童生徒の皆さんの登校を迎えました。皆さん元気に登校することができて、朝から明るくあいさつを交わす声が響きました。道路状況も凍結等の心配をする季節となります。安全な登下校について今年もまた御配慮いただけますよう、よろしく願いいたします。